

私たちは水陸専門施工の技術集団です

1世紀企業を
目指そう！
朝日工営グループ



<https://asahi-koei.com/>



ASA.KOEI.KAIYO

<https://www.instagram.com/asa.koei.kaiyo/>

Wishing the Safety of Divers

～ 潜水士の安全を願って ～

海と陸とのネットワーク



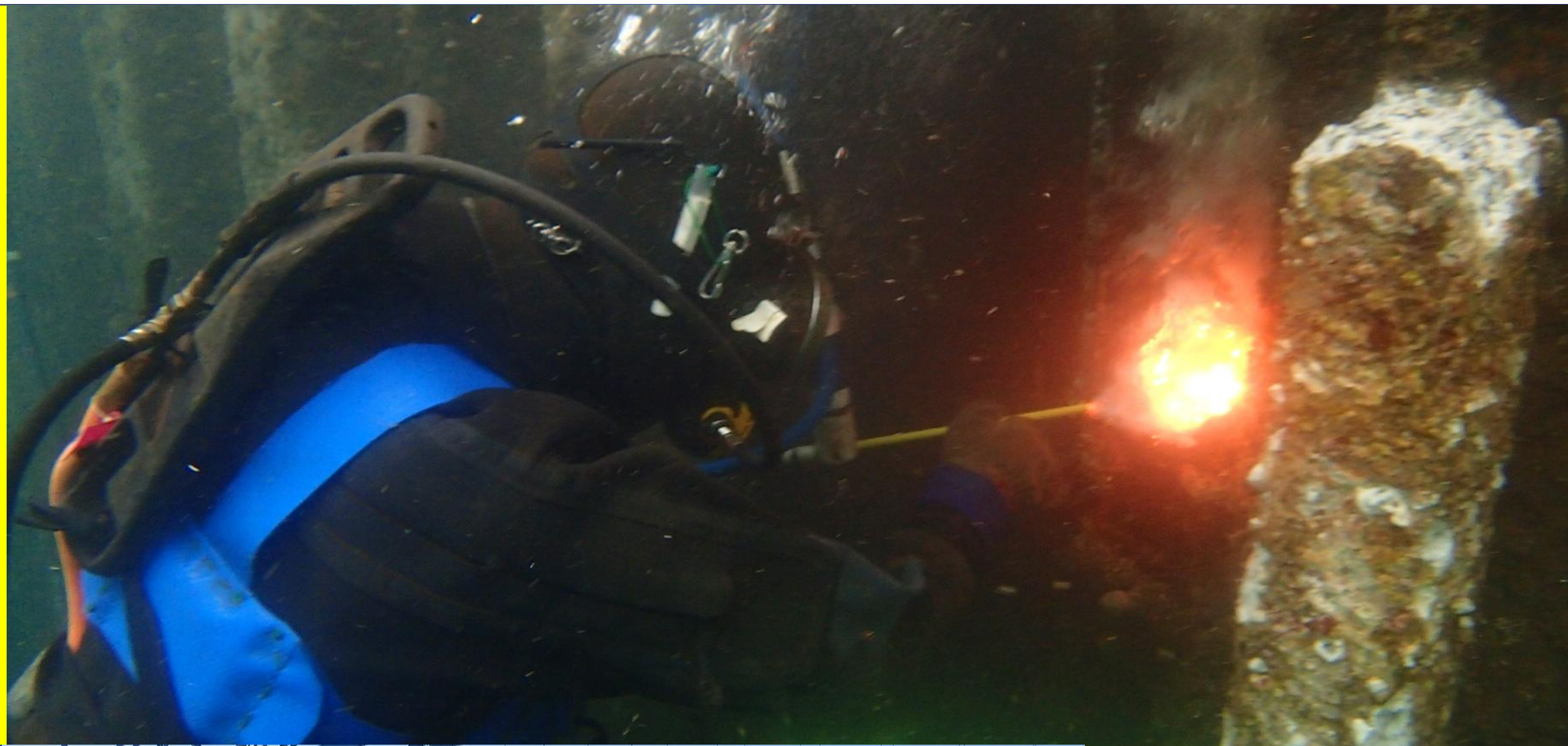
ASA

朝日工営 株式会社



朝日海洋 株式会社

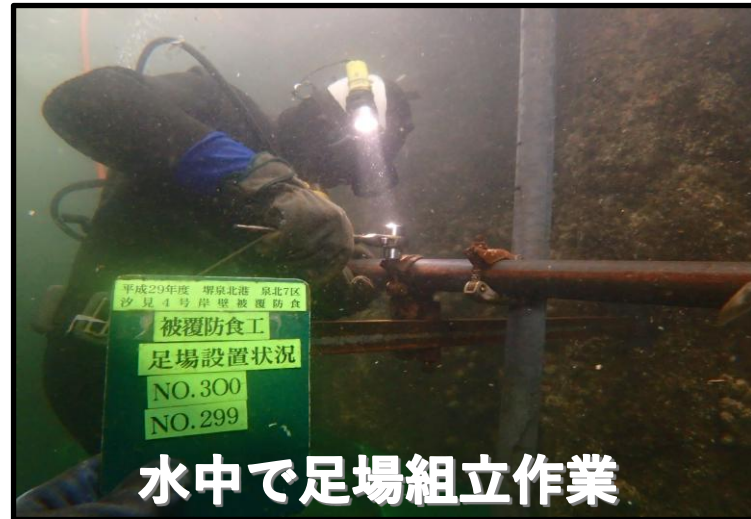
工事現場は
陸上だけではない



アンダーウォーター
水の中に私たちの
フィールドがある



Diver: 潜水士



Sailor: 船員



保有船舶・機械

多目的低床切込潜水作業台船
ASA-109 4.9tクレーン台船(作業船)



低水河川水域用バックホウポンプ台船
ASA-210(組立式作業船)



0.03m3BH



0.7m3BH



4.9トン小型クレーン



産業用水中ドローン MOGOOL



組立式 BH台船
ASA-311



二連結小型グラントポンプ作業船
ASA-106(サンドポンプ搭載船)



契約機械・契約船

水陸両用バックホウ(120型)



水陸両用バックホウ(220型)



ASA5号(作業船)



ASA8号(作業船)



チャッカー船
ASA16(作業船)



台船
ASA3



水陸両用キャリア



弁財天一号(50t吊クローラー台船)



水中バックホウ
(TKM-120)



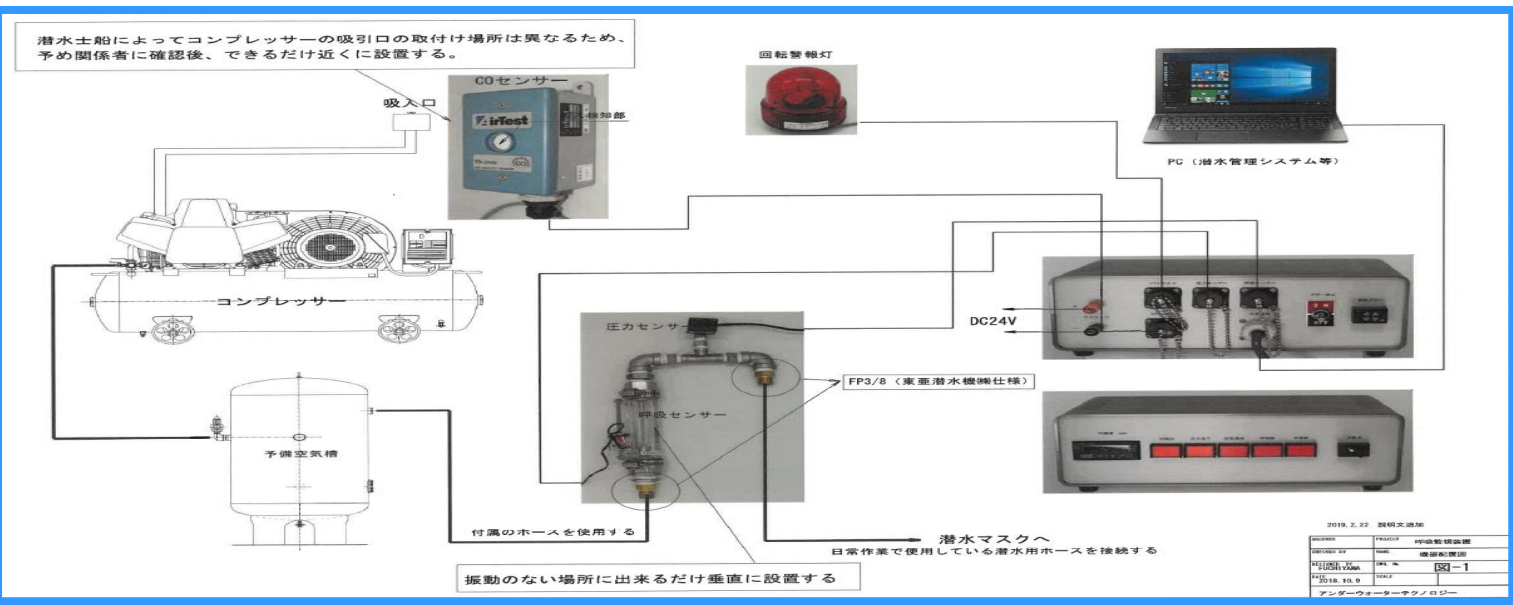
水中バックホウ
(TKM-90)



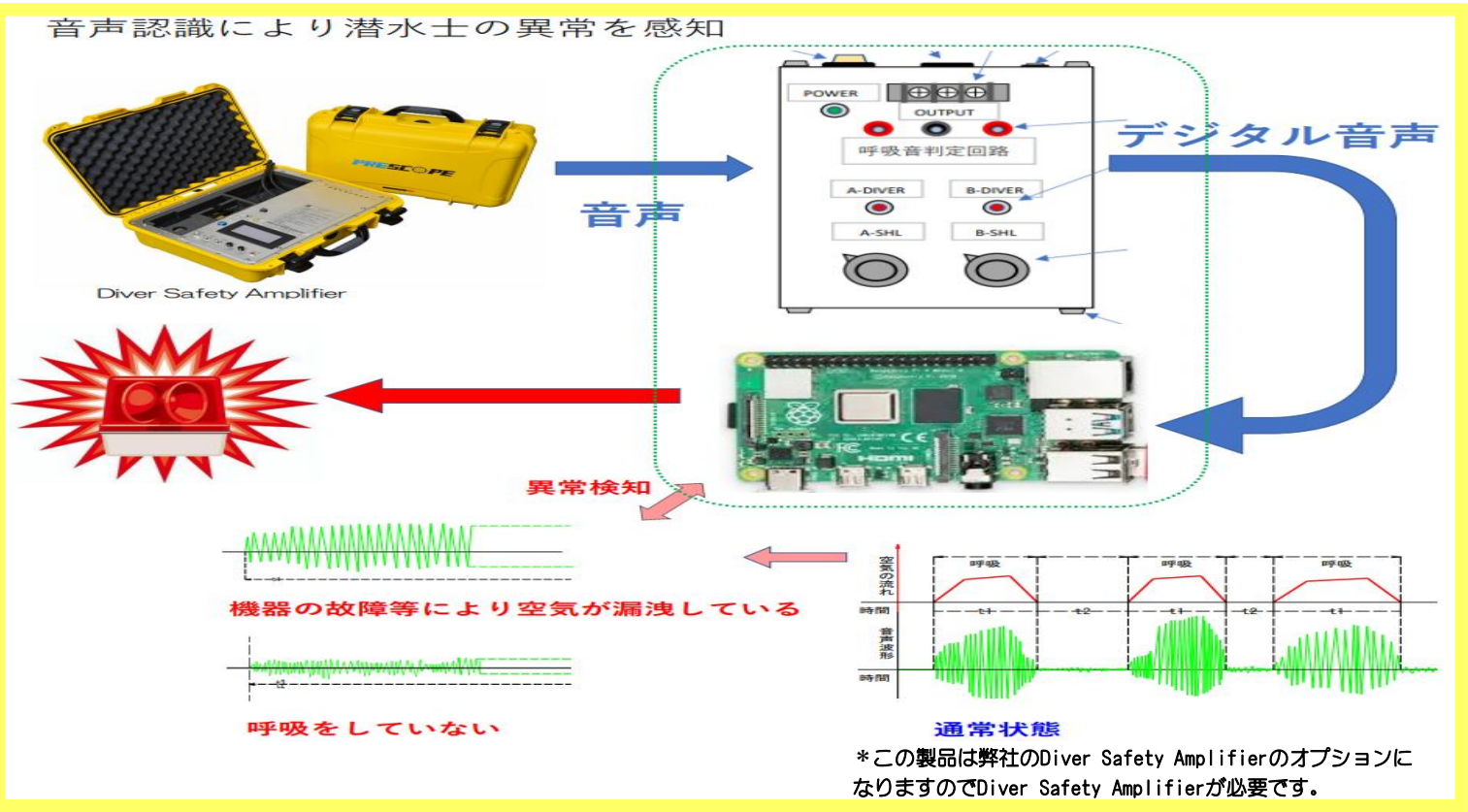
バックホウ
(SH-225)



呼吸監視装置(センサー)タイプⅠ



呼吸監視装置(音声認識)タイプⅡ



ワイヤレストランペットスピーカー

製品構成	
トランペットスピーカー	ホーンスピーカー10W/8Ω
トランシーバー	IC-4188D (アイコム(株)製)
リチウムイオンバッテリー	
アンプユニット	
収納ケース	防塵・防水タイプ

*この製品は弊社のDiver Safety AmplifierのオプションになりますのでDiver Safety Amplifierが必要です。

潜水作業用通話装置(ASA-069B)

Divers Safety Amplifier



標準型

潜水士2名と船上連絡員の間で同時通話ができます
小型で堅牢な日常防水構造です
会話の明瞭度を向上させました

多様なニーズに対応できるオプション機能 オプション			
形状	寸 法	W240×D160×H100 mm	① 専用AC電源アダプター (AC100V/DC12V) 随時
	質 量	2.7kg(本体)	② 電源電圧 DC12～24V 注文時に指定
仕様	電 源	標準DC12V/2A 動作可能電圧(DV10～14V)	③ 壁面取付け用金物 随時
	SP出力	外部スピーカー 2.5W 8Ω	④ スピーカーセット(コネクタ+トランペットSP+20mコード) 随時
	MIC入力	600Ω	⑤ OPから各潜水土への個別選択通話機能 注文時に指定
付属品	①/バッテリーケーブル 0.75sq 3m 電極クリップ		⑥ 潜水土ごとに独立した外部SP 注文時に指定
	②/ハンドマイク		⑦ ケーブル側コネクタ防水キャップ 随時
	⑤⑥を追加した場合、外形寸法及びスイッチ類の配置が標準型と異なります		

潜水士育成教育



◇ 会社概要 ◇

◇ 商 号	朝 日 工 営 株 式 会 社
所 在 地	本社・工事部 〒555－0033 大阪市西淀川区姫島5丁目11－15 TEL 06－6475－1237 ・ FAX 06－6475－1247 https://asahi-koei.com/ mail MLH36788@nifty.com
	三重支店 〒517－0506 三重県志摩市阿児町国府南草1080－7 TEL 0599－77－5713
	作業船基地ヤード 〒552－0011 大阪市港区南市岡1丁目11－8 尻無川右岸荷捌地
代表取締役	芹 田 一 平
設 立	平成11年1月（創業 平成8年5月）
資 本 金	20, 000, 000円
従業員数	20名
許可番号	建設業 国土交通大臣許可(特－4)28363 とび、土工工事・土木工事・石工事・鋼構造物工事 浚渫工事・塗装工事・水道施設工事・舗装工事
主要取引先	極東建設・深田サルベージ建設・小島組・本間組・友田組・アジア建設工業 湾建・日本港湾建設・興生建設・寄隆建設・日宝建設工業・森長組・他 優良企業(順不同)
協賛協力会	極東建設・大志海工・DIVENEEDS・シープロテック・日本アクアラング・阪本商会・シープレックス 日本ヒルティ・港建機・三共産業・丸大工業・竹田鉄工・アンダーウォーターT 他
所属団体	日本潜水協会 神戸支部 会員 大阪水上安全協会 会員



朝日工営グループ

◇ 会社概要 ◇

◇ 商 号	朝 日 海 洋 株 式 会 社
所 在 地	〒660－0843 兵庫県尼崎市東海岸町38 TEL 06－6435－9277 ・ FAX 06－6435－9278 mail asahikaiyo@abelia.ocn.ne.jp
代表取締役	芹 田 太 一
設 立	平成30年2月
資 本 金	10, 000, 000円
従業員数	5名
許可番号	建設業 兵庫県知事許可(搬－5)219580 とび、土工工事・土木工事・石工事・鋼構造物工事・鉄筋工事 浚渫工事・解体工事・水道施設工事・舗装工事
◇ 商 号	アンダーウォーターテクノロジー
所 在 地	〒230－0073 横浜市鶴見区獅子ヶ谷1－11－38－208 TEL・FAX 045－583－4050

◇ 企業理念 ◇

私たち朝日工営グループは
さまざまな分野に、独創的なノウハウを持っています。

近年、社会的問題にもあげられているインフラ整備、又は自然災害をプロテクトするあらゆる耐震構造物の補強技術、これらの施工はもとよりあらゆる場所に対応出来るキャリアを積んだ技術員により、私たち朝日工営グループはこれまで困難を要する難工事を数多く手掛けて来ました。

近況、一般の構造物施工又は各分野における整備工事、環境保全に関する物件については近代技術を取り入れた機械化の導入が積極的に進められて来ましたが、水中での施工技術についてはその機械化がまだ々遅れていました。

私たちは今までの人力による大きなリスク、即ち総合的危険性の伴う作業をどうすれば安全且つ、効果的に作業を促進出来るかを常に考えて作業に従事して来ました。

経験と熟練に裏付けられた高度の技能者は必要不可欠ではありますが、必要に応じて施工方法を機械化する事で安全にそして機動的に作業を進められると私たちは確信しています。

目まぐるしく移り変わる時代の中で、常に時代の先を見つめながらお客様のご期待に添う様、トータルコストダウンを目指し取組んで参ります。

◇ 朝日工営ワーキンググループ ◇ 組織図

